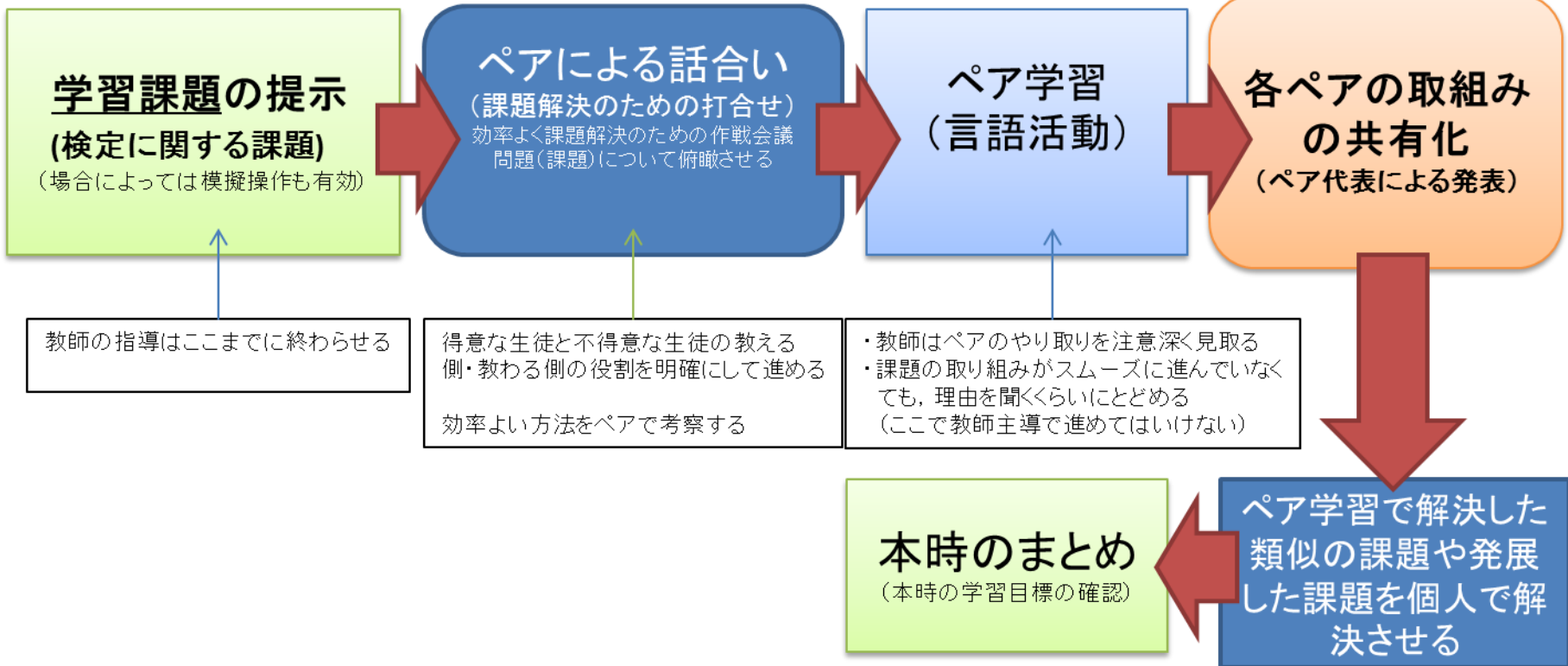


商業科コンピュータ実習での 言語活動を取り入れたペア学習の流れ

- ・各ペアが工夫したこと苦労したことや難しく感じたことの共有する
- ・より良い処理の方法があれば紹介する
- ・相手から新たに学んだ考え方や処理方法を発表させる
- ・効率よく処理したペアも、共有化することで自らの処理を振り返らせる



教師の指導はここまで終わらせる

得意な生徒と不得意な生徒の教える側・教わる側の役割を明確にして進める
効率よい方法をペアで考察する

・教師はペアのやり取りを注意深く見取る
・課題の取り組みがスムーズに進んでいなくても、理由を聞くくらいのこと定める (ここで教師主導で進めてはいけない)

- ・同じ問題や同じような問題を各個人で確認させる
- ・知識と技術の習得を確認する